



## 2学期終了⇒「時と場に応じる」とは？



長かった2学期も、あっという間に終業式を迎えました。思い返してみると、9月に入っすぐに「防災教育の日」があり、中間考査を挟んで10月には「合唱コンクール」、11月には「川越校外学習」、期末考査を挟んで12月には「弁論大会」と、学校行事だけで見るとかなり忙しい日々だったと思います。学校行事以外で見ると、後期の委員会・係が始まったり、生徒会も1年生が加わったほか、運動部の部活動では新人戦が行われたりと、忙しい中でも充実した2学期だったと感じます。冬休みは夏休みと比べて短いです。友達と遊んだり、家族と一緒に過ごしたり、勉強や部活にも取り組んだり、有意義な年末年始を過ごし、少しでも疲れた身体と心をリフレッシュしてもらいたいと思います。1月に入るとすぐにスキー教室が始まります。特に体調管理には気を付けて、スキー教室の日を迎えられるようにしていきたいですね。

さて、2学期を振り返ってみて、先生の感想は「忙しい中でも元気に頑張ることができた！」という印象です。各教科の先生方から、「1年生は元気が良い！」という言葉をよく聞きます。授業中の問いかけに対しても積極的に答えようとする生徒も多く、意欲的に様々な活動に取り組もうとする姿勢は素晴らしいものです。また、素直な生徒も多くいるので、校長先生からも「この素直さのままで2年生に上がってもらいたいですね」という言葉もいただいています。先月の道徳で、「班員の良い所を考えよう」というワークシートに取り組みました。一人ひとりのコメントを読みましたが、改めて、皆さんにはそれぞれ良い所があり、それを互いに認め合っていることが良く伝わりました。自分の良い所は今後も大切に、これからも成長し続けてもらいたいと思います。

では、今度は皆さんにとっての課題は何だったのでしょうか？ 1学期のまとめの『かわらばん』で、「話を聞く」ことを課題として挙げました。集団として「話を聞く」、この課題は解決できましたか？ 先生の印象は、「まだまだだな」というのが正直なところです。授業中や集団で集まった時、静かにしなければいけない場面でおしゃべりをしてしまい、注意を受けることはよくありました。皆さんの良さは「元気の良さ」ところではありますが、その元気の良さを発揮すべきタイミングを見誤ると、反対に「話を聞くことができない」という短所へと変化します。「静かにする時」と「話をしても良い時」、その区別をつけることが今後改善すべき課題だと思っています。

先生が以前勤めていた学校で、全ての学校行事で「時と場に応じた礼儀、態度を身に付ける」という目標が必ず掲げられていました。「時と場に応じる」とは、簡単に言えば「メリハリをつける」ということです。具体的に言えば、次のような場面が挙げられます。

- ① 先生や話す人が前に立った時は、静かに話している方を向いて、聞く姿勢を整える。
- ② 授業中など、先生が話をしている時はしっかりと耳を傾けて話を聞き、理解しようとする。
- ③ 「静かにその場で座ってください」「立ってください」「教室に戻ってください」など指示が出された時に、周りとおしゃべりをせずに静かに行動する。

上の3つの場面が、学校生活における静かにしなければならない場面です。2学期も集団で集まる機会は何度かありましたが、「しゃべるのをやめましょう！」と注意を受けるのは、だいたいこれらの場面ではないでしょうか？ こうやって整理してみると、「静かにする場面」というのは、大量にあるわけではありません。授業中の問いかけや話し合い活動など話をして良い場面では、む

しろ積極的に参加してもらいたいですし、休み時間や放課後など、友達と楽しくお話することはとても大切なことだと思います。ただ、①～③の場面になった時、おしゃべりをしたいという欲求を我慢（これも「精神年齢」を上げるということですね）し、時と場に応じた行動ができればそれでよいのです。そんなに難しい話ではないと思います。

スキー教室をはじめ、今後の学校生活でも①～③の場面がたくさん訪れます。そういう場面で、「静かにしましょう」という声かけをこちらからすることなく自分たちで行動することができるか、今からとても期待しています。その課題を2年生になるまでに解決することができるか、3学期では皆さんの集団としての成長が問われています。

最後に、将棋棋士の<sup>はぶよしはる</sup>羽生善治さん（小学校1年生の時に将棋を始め、25歳の時には当時の七大タイトルを獲得し、2017年には国民栄誉賞を受賞した方です）の言葉を紹介します。ぜひ、有意義な冬休みを過ごし、また元気な様子で皆さんにお会いできることを楽しみにしています！

三流は人の話を聞かない

二流は人の話を聞く

一流は人の話を聞いて実行する

超一流は人の話を聞いて工夫する



羽生 善治

## スキー教室に向けた準備を！



3学期に入るとすぐにスキー教室の準備をしていきます。しおりは、3学期に配布する予定ですが、特に荷物関係は冬休みのうちに準備をしておきたいというご家庭もあると思います。そのため、しおりに掲載予定の荷物・持ち物の内容を掲載するので、時間がある中で少しずつ準備を始めましょう。

### □ 服装について

#### ① 往復時（柳沢中⇄宿舎）

- ・動きやすく、暖かい服装にする。学校のジャージを着ても構わない。
- ・スカートは不可。寒いので長ズボンを履くこと。
- ・靴は、はきなれている靴（スノーブーツも可）。
- ・帽子、マフラー、手袋、ジャンパーを着用しても良い。
- ・その他は学校生活に準ずる。

#### ② スキー実習中

- ・スキーのウェアを着る。
- ・スキーのウェアの中は、長袖、学校ジャージ（上下）、スウェットなどを着用する。
- ・ネックウォーマーがあると暖かい。サングラス、マフラーは使用しない。
- ・靴下はハイソックスを着用すること。薄くて保温性があるものがオススメ。分厚いものだと、ブーツがきついことがある。また、短いものだと、足がブーツにあたって痛くなることもある。学

校生活と同じく、くるぶしソックスは不可。

- ・帽子、ゴーグル、手袋、ゼッケン（1日目の講習で配布）を着用する。
- ・寒さに応じてトレーナーやセーター、防寒対策になる材質の肌着などを着用する。

### ③ 宿舎内

- ・宿舎内では私服で過ごす。ただし、緊急時（屋外への避難等）のことを考えスカートと短パンは着用しない。タイツと短パンの組み合わせも不可。
- ・講習後に風邪をひかないように、ジャージ、スウェットなどくつろぎやすい衣類を用意する。
- ・宿舎内は、24時間暖房のため、厚着をする必要はない。部屋などは乾燥しやすく慣れていない人はのどを痛めたり、風邪をひいてしまうきっかけになったりするので、こまめに脱ぎ着できる物を用意する。

## □ 荷物について

### 《決まり》

- ・車内に持ち込むリュックサックとバスのトランクに積み込む大きなバッグに分けて作る。
- ・トランクに積んだ大きなバッグは、往路は学校に出発してから宿舎に着くまで、復路は宿舎を出発してから学校に着くまで開けられない。
- ・「持ち物について」のページをよく読み、間違えずに荷物を作る。

### 《マナーや心がけること》

- ・リュックサックは何でも良いが、バスに乗った時、足元や網棚に載せやすいものにする。
- ・大きなバッグは旅行用のボストンバッグにする。キャスターバッグはなしとする（バスを降りて宿舎に向かう際、雪にキャスターを取られることや、3年生の時の修学旅行用の新幹線では、キャスター付きの持ち込みが不可と指示される場合があるため、ボストンバッグを推奨している）。

## ☆必ず持っていくもの

### 《大きなバッグに入れるもの》（バスの下に載せます）※ボストンバッグ

- ・スキー実習で着るもの（長そで、スウェット、トレーナー、セーター、柳沢中ジャージなど）
- ・室内用の着替え ・下着 ・靴下（スキー実習用：薄くて保温性が良いものがよい）
- ・靴下（室内） ・寝間着（または就寝用のジャージ） ・体温計
- ・ビニール袋（3枚くらい） ・洗面用具（タオル、歯ブラシ等）
- ・バスタオルなどの入浴で使用するタオル類 ・ハンカチ（2・3日目用）
- ・ティッシュ（予備）

### 《リュックに入れるもの》（バスの中に持って入ります）

- ・しおり ・筆記用具 ・健康観察カード ・水筒（耐熱性のもの）
- ・1日目のお弁当（捨てられる容器で） ・ハンカチ ・ティッシュ ・マスク（6枚以上）
- ・エチケット袋 ・雨具（折り畳み傘又はカッパ）

## ☆持ってきても良いもの \*スキー関連の用具はレンタルをしていない人

- ・防寒着 ・スキーウェア ・スキー小物（帽子、ゴーグル、手袋） ・スキーヘルメット
- ・スキー用具 ・ネックウォーマー ・使い捨てカイロ、貼るカイロ ・櫛やブラシ
- ・ハンガー ・コンタクトレンズ関連（洗浄液、ケース）
- ・自分専用のボディソープ、シャンプー、リンス（宿舎には基本備えついています原則持参しなくて良いです） ・化粧水（無香性） ・リップクリーム（色付き不可）
- ・洗顔フォーム（入浴時の使用のみ。朝は洗面所が混雑するので使用は控えてください）
- ・ヘアゴム ・ハンドクリーム ・ボディークリーム ・常備薬（絆創膏含む）
- ・アイマスク ・日焼け止め（無香料） ・メガネやゴーグルのくもり止め
- ・手指を消毒する消毒液やウェットティッシュ ・汗拭きシート（無香料）
- ・洗濯ネット（汚れた服を入れる用） ・圧縮袋

- ・腕時計（自己管理・自己責任で、なおスマートウォッチなど電子機能付のものは不可）
- ・本（小説や朝読書で読んでいる本）
- ・遊具（トランプ、UNO、人狼ゲーム、ミニサイズのボードゲーム、ナンジャモンジャ、百人一首）  
 ※2人でしかできないカードゲーム（遊戯王、ポケモンカードなど）は禁止です。  
 ※上記のもの以外で持っていきたいものがあれば、事前に先生に相談してください。勝手な判断で持ってくるのは不可です。
- ・お小遣い（2000円以内：専用の封筒に入れて、リュックサックに入れてくる）  
 ※専用の封筒はスキー教室の実施前に配布します。

### ☆個数を制限して持ってきて良いもの

- ・ドライヤー（各部屋に1台まで）
- ・目覚まし時計（各部屋に1つまで。必ず6:30にセットする）

### ☆持ってきてはいけないもの \*基本的には日常の学校生活と同じ

- ・許可されていない遊具 ・枕 ・ラジオ ・懐中電灯 ・お菓子（のど飴等も含む）
- ・整髪料（寝癖直し含む） ・化粧品 ・アクセサリ ・ひげ剃り ・ヘアアイロン
- ・防水スプレー（あらかじめ加工された状態で持ってくることは可） ・制汗スプレー
- ・電子機器（カメラ・ゲーム・音楽プレイヤー・スマートフォン・タブレットなど）

## 地域清掃ボランティアがありました



12月13日（水）に地域清掃ボランティアがありました。今年度は「あいさつ運動」「花壇プロジェクトボランティア」などたくさんのボランティア活動があります。今回の地域清掃ボランティアでは、部活や委員会単位での応募もあり、多くの人たちが参加しました。放課後、部活や習い事などで忙しいと思いますが、「誰かのために役立ちたい」「人のために尽くしてみたい」という気持ちはとても大切なことなので、機会があれば、ぜひ様々なボランティアに参加してみてください。



### ◆3学期の初日について◆

3学期は1月9日（火）から始まります。

- 登校時間 8時30分までに着席（遅刻しないように気を付けましょう！）
- 持ち物 かばん・うわばき・体育館履き・筆記用具・忘れないぞう（冬休みの記録をしっかりと記入すること）・通知表の封筒（保護者の印を忘れずに！）・提出する課題
- 服装 制服（ネクタイ・リボン、靴下は男子が白、女子は紺色のハイソックス）
- 予定 ①始業式 ②学活（提出物回収等） ※給食なし、10:15頃下校予定